

しみずの教育

ちょっといい話

【平成29年5月号】

清水小学校

校長 山下 勇

1年生との関わりを深める6年生～1年生のために、1年生と共に活動する6年生

入学式の翌日から、1年生との活動や1年生のために活動している6年生。

ウッチャンタイム（朝の活動時間）では、本の読み聞かせや遊び、クイズなどで楽しく交流しています。また、清掃時間には1年生の教室やトイレ掃除を手伝っています。1年生が早く学校生活に慣れ、楽しく過ごすことができるようサポートしている6年生の姿は頼もしく、輝いています。

1年生は6年生が大好きで、毎日6年生が教室に来ることを楽しみにしています。

この取組は、本校の伝統となっており、6年生一人一人に最高学年・学校のリーダーとしての自覚と責任感を高めるとともに、人を思いやる心を育むことにつながっています。おかげで、毎日1年生は笑顔で学校生活を送っています。そして、6年生自身、1年生と関わる中で自己肯定感が高まるとともに、1年生の先生方から感謝されることで自信をもち、積極的に行動する力が育ってきています。

学校教育がめざす「笑顔で生き生きと活動する子ども」が育っています。



話やクイズで盛り上げる6年生

6年生の話やクイズに真剣に耳を傾ける1年生。

子どもたちの安全を願う置物を寄贈いただきました



児童会三役が受け取りました

全校児童を代表して、三役が受け取り、お礼の手紙を送りました。

過日、妙覚寺（脇谷暁暢ご住職）の檀家さんである若木武勇様（土幌町在住）から、清水小学校の子どもたちの「交通安全」を祈願しての飾り物（置物）を寄贈いただきました。現在、高学年玄関に置いています。

毎日、登下校する子どもたちがそれを見て、一層交通安全意識（歩行や自転車の乗り方など交通ルールを遵守すること）を高め、「事故に遭わない」「事故を起こさない」など、『自分の命は自分で守る』ことに取り組んでいます。

子どものために・・・環境整備

地域の方やPTA会員であります保護者の方々のご協力のもと、学校の環境が整備されています。4月下旬、田村建設様にグラウンドを転圧していただきました。（毎年、地域貢献事業として行っていただいています）また、PTA生活環境委員長の佐藤 浩様にはワインロードや学校花壇の整備、村上博昭様、齊藤孝司様には学校農園の整備をしていただきました。おかげさまで、子どもたちの学びの環境が整備され、早速、グラウンドでは体育の授業や陸上少年団の活動が行なわれています。さらに、花壇や農園では理科や生活科、総合学習での農業体験活動等の準備が進められています。本校の教育活動・子どもたちのために、ご尽力いただきました地域の方や保護者の皆様に心から感謝いたします。

転圧されたグラウンド



整備されたワインロードの花壇



学級花壇



学校農園

御影小学校

初めての給食

1年生が入学し、14日（金）から給食が始まりました。子どもたちは、とても楽しみにしていたようです。給食開始の日を一日間違えているほどでした。準備から後片づけまでしっかり行い、たくさん食べているようです。これからも好き嫌いせず、楽しい給食時間を過ごしてほしいです。



児童会総会

19日（水）に児童会総会を行いました。総会に先立ち、役員認証式を行い、新役員を代表して児童会長の土橋さんが校長先生より認証状を受け



取りました。児童会総会は、児童会三役のスムーズな司会で進行され、質問や意見がたくさん出て、子どもたちの関心の高さが感じられました。よりよい学校にするために取り組む姿が期待できます。

(教頭 川崎 広輝)

清水中学校

修学旅行記

4月19日(水)から3泊4日、3年生が中学校生活最大のイベント修学旅行に行ってきました。函館～盛岡～仙台～札幌で、見聞や体験を通して歴史や文化について学びを深めました。



盛岡三大麺の一つ梔子そばに挑戦



平泉の毛越寺では座禅を体験

また、この旅行では、日ごろの生活を実践する場でもありました。



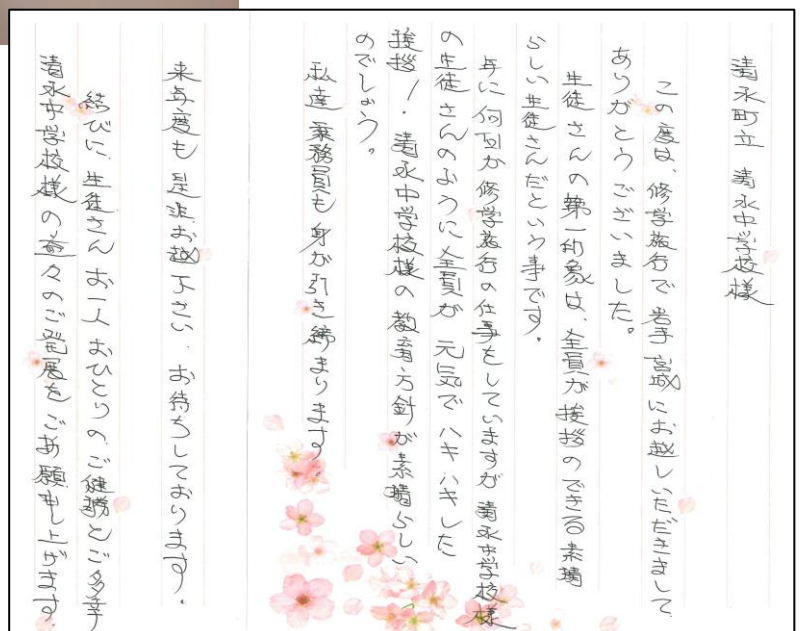
これは、函館のホテルでの朝食バイキングの様子です。

誰に言われるのでもなく、食べた後の食器をしっかりとめたり、平泉の旅館では、他のお客さんから「気持ちのいい挨拶で嬉しかったです」と言われ、

そして、盛岡～仙台間のバスでお世話になった運転手さんからは、右のお手紙をいただきました。

今月は27日(土)が体育祭です。保護者や地域のみなさんに喜んでもらえるような素敵な取組を目指して、また頑張ります。

(教頭 伊澤 理紀)



期待の新一年生

4月10日（月）新一年生25名を迎え入学式を挙行いたしました。入学式では、立派な姿を見せてくれた25人。さすが、昨年、御影小学校100周年をやり遂げてきた6年生だけに、返事や挨拶が素晴らしいのです。職員室への入室時とても元気な声で名前や用件を告げてくれます。礼儀正しく一生懸命、男女仲よく責任感があります。入学から1ヶ月が過ぎ、中学校の雰囲気にも慣れたようです。

部活動にもほとんどの生徒が加入しました。今年の人気は卓球部で、10人も加入しました。また、陸上部、バドミントン部、アイスホッケー部にも数名ずつ加入しました。サッカー部は清水中と合同ですが、それぞれすでに活躍の場を得て頑張っています。心なしか昨年より活発な練習をしている部が多いような…これからの成長が期待できます。

インフルエンザにかかって出席停止になってしまった生徒も数名出ていますが、元気よく始まった中学校生活。着慣れない制服も、大きめのジャージも、体育祭が終わる頃にはすっかり身の丈にあってくることでしょう。今後の彼等の活躍と成長にご注目ください！



3年生修学旅行

4月24～27日（月～木）、3年生25名が函館から盛岡方面へ3泊4日の修学旅行に出かけました。初日から天気にも恵まれ、函館自主研修はスムーズに、函館山からの夜景も素晴らしい眺めでした。

今年は、北海道新幹線を利用した東北方面への修学旅行。新函館北斗から盛岡まで2時間で到着、非常に快適な移動ができました。新千歳から函館まで4時間もかかったのに、海



底トンネルもあっという間に抜けて盛岡に行くことができました。盛岡では、楽しみにしていた「わんこそば」を体験。朝からおやつは食べないように気を遣い、このときに備えていた3年生は、お姉さんたちのかけ声に合わせて食べる！食べる！食べる！100杯以上食べた生徒が10人もいて、最高は135杯（普通のおそば9杯

分）でした。手形の記録賞をいただいて大満足。パンパンのお腹をさすりながら盛岡自主研修に出かけました。盛岡では満開の石割桜で記念撮影後、さらにおいしいものを見つけて食べ歩いたとか。旅行中の彼等の胃袋には脱帽です。

世界遺産の中尊寺や松島の美しい景色を見学するなど、東



北の文化や自然を満喫した3年生。昨年のキャンプの反省を生かしてしっかり時間を守ったり、話をきいたりして行動することができました。確かな成長が見られた4日間でした。

次は体育祭で、大いにリーダーシップを発揮してくれることを期待しています。

(教頭 宗形 真恵)

清水高等学校

校長 平野 道雄

気さくな本校配置のALTエジケ

本校には道教委からALTとしてフィリップ・エジケが配置されています。かれこれ、もう4年になります。本校での授業を基本に、水曜日には鹿追高校、木曜日には芽室高校、時には新得にも行くことがあります。

先日、私が出張で朝のJRに乗った時、芽室高校に行くエジケと一緒にになりました。他の市町へ通学する高校生がいる列車の中、町の方と思われる年配（ちょっと失礼でごめんなさい）の女性がエジケに話かけ、芽室までの道中、ほぼオールイングリッシュでの会話を楽しんでおりました。身近な国際交流と国際理解、英語でのコミュニケーション、とても微笑ましい雰囲気でした。

エジケは、休日のソフトテニス部の練習に参加し、生徒や顧問と一緒にラケットを振り、ボールを追って汗を流すこともある、スポーツを好む好青年です。先の帰りのJRでは、危うく寝過ごしてしまいそうになるなど、お茶目なところもあります。

町で見かけましたら、「Hello!」と気軽に声をかけてください。

本校の部活動の活躍に期待

4月23日(日)、「第21回テトラ小演劇祭」を観てきました。「テトラ」の名称は、本演劇祭を立ち上げたときの3高校に観客を加えた「4」者からとったとのこと。会場は芽室町中央公民館でしたが、過去には清水町文化センターで開催されたこともあります。

今回は土日の二日間にわたり、管内外の計8校の演劇が披露されました。私は都合で本校を

含む3校しか観ることができませんでしたが、本校の「雪女」(作 清水高校演劇部)では、演者の迫真の演技、効果的な音響や照明に思わず引き込まれてしまいました。御影中出身の東島光さん(3年)は「与作」役で、清水中出身の相澤春花さん(2年)は照明担当で活躍していました。

演劇部以外の文化系部活動、そして体育系部活動も頑張っています。5月25日(木)～27日(土)の高体連十勝支部の集約大会では、数多くの種目で熱戦が繰り広げられるでしょう。清水町で育った子供たちの応援に足を運んでいただくと幸いです。



【高体連集約大会に出場する本校の部活動】

部	日 程	会 場	他 備 考
陸上競技部	5月25日(木)~27日(土)	帯広の森陸上競技場	
女子バレーボール部	5月25日(木)~27日(土)	帯広市総合体育館	
ソフトテニス部	5月25日(木)~26日(金)	帯広の森テニスコート	※27日(土)予備日
卓球部	5月25日(木)~27日(土)	札内スポーツセンター	
バドミントン部	5月25日(木)~27日(土)	池田町総合体育館	
バスケットボール部	5月25日(木)~27日(土)	帯広の森総合体育館・帯広大谷高校	
弓道部	5月25日(木)~27日(土)	帯広の森弓道場	※本校が当番校
サッカー部	5月25日(木)~27日(土)	帯広の森競技場	

清水幼稚園

園長 福原幸江

園内たんけん…

入園式では、幼稚園のいろいろなおもちゃに興味こそそられ、歩き回っていた子も、数日すると少しずつ幼稚園の日課にも慣れてきました。

幼稚園の中にはどんな教室があるのかをお友達と一緒に手をつないで各教室を訪問する探検隊をしました。遊戯場では遊びたかったようですが、先生のお話を聞いて次に移動しました。また、図書室では、“本読む”など自分のやりたいことを先生にお話することもできていました。

17日(月)には、ワインロードを通り、横断歩道の近くを歩いて、幼稚園までの散歩に行きました。みんなで歩くのはなかなか難しいのですが、これからすこずつ散歩を通して身につけていってほしいと思います。



たんぼぼぐみ



あさがおぐみ

こぐまクラブ…

交通安全について学ぶ「こぐまクラブ」の発会式が行われました。清水交番の朝山所長さんからは、“守ってほしい3つのこと”“清水町での事故”についてのお話をいただき最後に“子供のチャイルドシート”をしっかりとってくださいとお母さんたちにお話しされていました。

ばらさん、さくらさんには久しぶりの「アブラハムの子」「あか・あお・きいろ」の歌でしたが、振り付けをしっかりと覚えていて楽しそうに踊っていました。年少児は初めてのメロディーと振付に大喜びで頑張っていました。

今回の交通安全指導は、傘をさしての横断歩道の渡り方です。年少児は教室で、お母さんと一緒に傘を差しながら横断歩道を渡りました。



所長さんのお話



アブラハムの歌



年少はお部屋で練習

第一保育所

対面式が行なわれました

新年度が始まり1週間。4月13日（木）全クラス102名が遊戯場に集まりました。1歳児から3歳児は、担任に名前を呼ばれると、かわいらしく手をあげていました。4歳児、5歳児は、自分でマイクを持ち自分の名前を元気に言いました。今年度の年長児は、21名。担任から、ひまわりバッチを一人ずつつけてもらい嬉しそうな表情を見せていました。

「困ったら僕たち私たちが助けるからね」と頼もしい言葉を言ってくれました。今年1年、保育所のリーダーとしてみんなの憧れとなってくれる事でしょう。



（保育士 中村享子）

新年度が始まりました！

新年度が始まり、102名のお友だちが、毎日元気に登所しています。今年度から入所したお友だちは、初めお家の方と離れることに不安を抱き、涙涙…泣き声がいろいろなクラスから聞こえていましたが、保育所に慣れてくると、日に日に泣き声が聞こえなくなり、笑い声に…。4月下旬には笑顔いっぱいの子どもたちです！

1歳児、2歳児クラスのお友だちも、クラスや担任が変わり、不安そうな表情を浮かべていましたが、毎日の先生の読む絵本や手あそびに夢中になると、涙はピタッと止まり、目がキラキラに…♪絵本の世界に入り込むと、段々表情が明るくなり、中には先生の表情を真似

る子もいます。今では、覚えた手あそびのうたを遊んでいる時に口ずさむ姿もあり、にこにこで過ごしてくれています。

この1か月で、お家の方と離れて友だちや保育者と楽しんで過ごす姿が見られ、個々の成長を感じます。これから1年間、友だちや先生と一緒に楽しいことがたくさん！どんな成長を見せてくれるのか、とても楽しみです！



絵本に興味津々…何が出るかな～♪



お友だちと一緒にだと楽しくなってきた！

(保育士 阪口 知世乃)

第二保育所

新しいお友達が仲間入り！

4月4日(火) 新入児14名のお友達が新しく仲間入りしました。そのうち8名が赤ちゃん組なので、泣き声でにぎやかなお部屋になるかな～？と思っていましたが、思っていたよりかわいい泣き声で保育所に慣れるのも早く、今では笑顔で好きなおもちゃで遊べるようになってきました。



11日(火)の対面式では、どのクラスのお友達も、ひとつ大きいクラスになったことがうれしくて、とても立派に自己紹介したり、歌や踊りの発表を見せ合って楽しく過ごしました。特に年長組さんは「わからないことがあったら何でも聞いて下さい」とみんなに声をかけてくれたり、手作りのペンダントをみんなにプレゼントしてくれました。

これから一年、たくさんの事にチャレンジしながら、たくましくなっていく子どもたち一人ひとりの成長が楽しみです。

(保育士 匂 坂 裕 子)

こいのぼり製作

- *ひよこ組(0,1歳)～はじめてのシール貼りに挑戦！！小さい可愛い指で上手にシール貼りをする子、貼っては、はがすを繰り返す子など、それぞれ素敵なこいのぼりが完成しました！
- *りす組(2歳)～タンポを使って絵の具で色をぬり、こいのぼりを作りました。絵の具の感触がうれしくて、楽しみながら作りました。
- *ペンぎん組(3歳)～目を描いたり、折り紙をちぎったり貼ったりして、色とりどりのきれいなこいのぼりが出来ました。



*うさぎ組（4歳）～園庭のこいのぼりをイメージしながら、紙皿を使って製作しました。クレヨンで色をぬったり、周りをはさみで切ったりして作りました。

*ぞう組（5歳）～こいのぼりの形に、はさみで切ったり、絵の具で模様を描いたりしました。園庭のこいのぼりをイメージしている子がく、雲を描き加え完成しました。



（保育士 平井 浩美）

御影保育所

おおきくなったよ

4月になり、1つおおきいクラスになった子どもたち。毎日張りきって保育所へ通ってきています。また、新しく仲間入りした子どもたちは、まだドキドキしながら、時折涙も見せながら少しずつ新しい環境に慣れてきています。

5歳児ひまわり組は、今まで3月までいたおにいさんおねえさんに憧れて過ごしていたので、今度は自分たちがその憧れの存在になれることを喜び、お手本になると毎日張りきって過ごしています。小さい子には優しく、廊下を走らない、きれいに並び、片づけの仕方を教えてあげるなど保育所での約束をお手本になって示してくれています。



4月11日（火）にあった対面式では、「困ったことがあったら何でも言ってね」と優しく思いやりのある言葉を自分たちで考えて発表することができました。また、2歳児さくらんぼ組でも新しく来たお友達が泣いていると、困っている顔を覗き込んで、「どうしたの?」と声をかけたり、靴やかばんを持ってきてあげたりする姿も見られています。

毎日一緒に過ごしている子どもたちが、自分たちで友達を労わることができるようになったことに私たち保育士は成長を感じるすることができました。

春、みつけた！

雪が降ったり止んだりの天気が続きましたが、晴れた日にはぐんと気温が上がリ、子どもたちは散歩を楽しんでいます。御影には駅や消防署、公園などたくさんの散歩の目的地があり、子どもたちが毎回「今日はどこへ行くの?」と行き先を楽しみにしています。

4月になり、朝の会で春の歌を何曲か歌っています。春のやさしい風を感じながら歌を口ずさみ、仲良く手をつないで散歩をしていると、つくしやたんぽぽの芽を見つけて、「あっ、春見つけたよ!」と指さし、そこへ次々に子どもたちが集まって「ほんとだね」「私も見つけた」と友達と嬉しそうに気持ちを通わせている姿がありました。

雪で思いきり遊ぶ冬も好きですが、春の訪れは子どもも大人も何より嬉しいことですね。

（保育士 針 塚 彩）

しみず「教育の四季」推進協議会の開催

4月25日（火）、第1回「しみず『教育の四季』推進協議会」を町文化センターで開催しました。

“しみず「教育の四季」”は、平成18年4月3日に宣言され、以来、家庭・学校・地域が連携して町民総ぐるみで「12の窓」から感性あふれ、表情豊かな子を育てる取組を進めて11年が経過しました。

推進協議会では、主催者として田村幸紀会長、伊藤 登教育長の挨拶に引き続き、28年度の経過報告、しみず「教育の四季」の各学校の実践報告を行いました。その後、29年度の推進計画について意見交流を行いました。重点としての推進計画の中から、あいさつ、読書、スマートフォン、「教育の四季」アンケート等について意見をいただきました。



その中で、アンケートに関しては、「教育の四季」が唱える基本的な生活習慣や規範意識についての調査が主となりますが、その他加えて欲しい質問事項として、スマホの所持率、ゲームの種類（個々か集団か）、キャリア教育の観点で将来なりたいものについて、進路が具体化するのはいつ頃からか等についての意見が出されました。

最後に三澤吏佐子教育長職務代理者からの挨拶で協議会を終了しました。

今後は今回出された貴重なご意見を参考にして“しみず「教育の四季」”を推進していきたいと思えます。町民皆様方の更なるご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

すべては清水の子どもたちのためです。

（教育指導幹 清水彦一）



家庭・学校・地域が連携して町民総ぐるみで「12の窓」から
感性あふれ、表情豊かな子を育てる

春～さわやかな風の中で 元気に力強く

家庭・学校・地域

今月の取組

家庭は、行ってらっしゃい

背中に声かけ

地域は、子どもの安全

見守ろう